

## 第1回事例研究

「自治体現場の最前線に学ぶ」

# 三重県の予算編成に学ぶ

～生活者起点と職員の意識改革による行財政改革～

1. 講師 小山 巧さん：三重県総務局財政・施設分野総括マネージャー
2. 対象者 市町村職員で希望するもの  
事例紹介：定員200名  
意見交換：20名程度  
事例紹介は講演会形式で行います。  
意見交換は事前申込み者を対象に、場所を移し実施します。
3. 実施日 平成14年7月24日（水）  
事例紹介：午後2時～3時30分まで  
意見交換：午後3時45分～5時まで
4. 会場 （財）大阪府市町村振興協会マッセ OSAKA 5階  
事例紹介：映像研修広場  
意見交換：第3研修室
5. 内容  
三重県は知事の強力なリーダーシップのもと、生活者起点の行政サービスを目指し、職員が一丸となって改革を進めています。  
特に財政制度についての改革は平成7年の知事就任の時より積極的に取り組まれ、現在は「政策推進システムに基づいた新しい予算編成」へと進化を遂げています。  
小山さんには、三重県の改革に関する考え方やその具体的な改革の足取り、職員の意識改革について、実際の知事とのやり取りを交えてながらお話いただきます。
6. 申込み方法  
お申込みは各市町村研修担当課にお願いします。

（担当：マッセ O S A K A 研究課）